

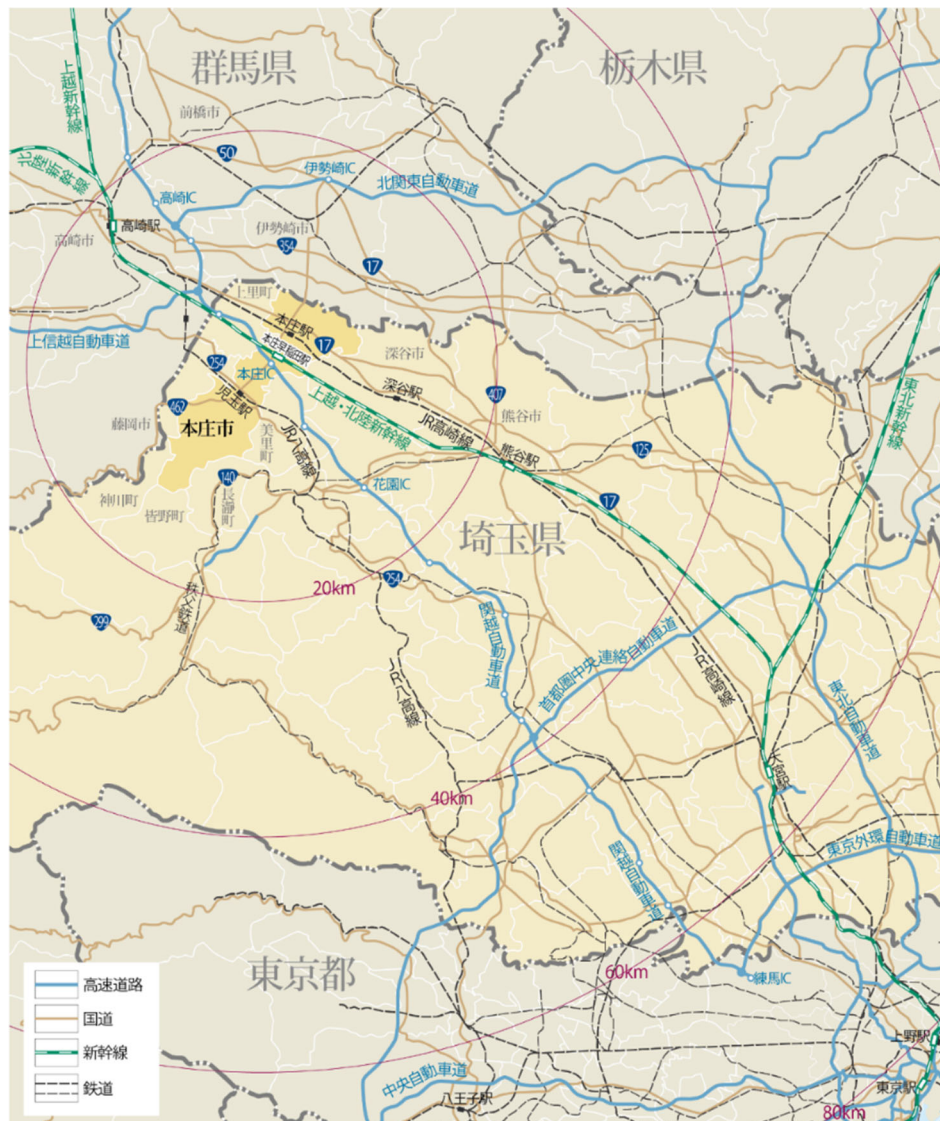
第2章
本庄市の現況

第1節 都市の位置等

本市は、埼玉県の北西部県境に位置する総面積 89.69 km²の都市です。東は深谷市、西は上里町・神川町、南は美里町・長瀬町・皆野町、北は利根川をはさんで伊勢崎市に接しています。都市機能が高度に集積した主要な都市である熊谷市や高崎市からは約 20 km、都心からは約 80 km の距離にあります。

広域自動車交通としては、関越自動車道が市域中央部を通り、本庄児玉インターチェンジが設置されています。また、広域幹線道路として国道 17 号・254 号が東西方向に、国道 462 号が南北方向に走っています。鉄道は、JR 高崎線が市域北部、上越・北陸新幹線が市域中央部、JR 八高線が市域南部を通り、それぞれ本庄駅・本庄早稲田駅・児玉駅が設置されています。

■都市の位置



第2節 本庄市の概況

1. 中山道最大の宿場町として栄えた北関東の玄関口



中山道最大の宿場町「本庄宿」

本市は、鎌倉街道や中山道といった歴史の道や利根川の水運など、交通条件に恵まれていたことにより古くから栄え、江戸時代には中山道最大の宿場町として発展しました。幕末期より養蚕が広まり、繭や農産物等の集散地として繁栄し、明治期に高崎線が開通すると急速に近代化が進展して、周辺地域の中心的な役割を担ってきました。

2. 現代も、そして、今後も存在感が高まっていく首都圏の交通の要衝



上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅

高崎線、八高線、上越・北陸新幹線、関越自動車道、国道17号・254号・462号など、東京－埼玉－群馬、そして上信越、北陸方面を結ぶ国土軸上にある交通の要衝であり、ひとやモノが集まる交流拠点としての特性を持っています。

平成16年3月に上越新幹線本庄早稲田駅が開業したことによって、東京駅からの所要時間は約50分に短縮し、早稲田大学を中心とする教育・研究施設等も整備されるなど、国際化にも対応したゆとりと魅力ある地域づくりが進められています。



本庄早稲田駅周辺

平成23年3月には、群馬・栃木・茨城の3県をつなぎ、都心から100km～150km圏を環状に連結する関東大環状の一部を構成する北関東自動車道が全線開通となり、東北自動車道、関越自動車道、常磐自動車道が接続されたことにより、日本でも有数の交通の要衝として、首都圏・北陸地方・東北地方との交流が進んでいます。

3. 豊かな自然・ゆったりした田園環境と交通の利便性に恵まれた産業

北部の利根川沿いの平野部と南部の秩父山地に連なる丘陵地・山間部で構成され、間瀬湖などの湖沼や利根川・小山川などの河川、大久保山など、首都圏の中でも貴重な自然を残している地域となっています。

水とみどりに恵まれた肥沃な大地に支えられた首都圏近郊型農業が盛んで、ねぎ、ブロッコリー、きゅうり、なす、たまねぎ等の野菜や、ポインセチア等の鉢物の産地として知られています。

工業は、戦後の積極的な工業団地の造成により、電気・機械などの工場誘致が進み、近年では、関越自動車道や高崎線等の利便性を活かした製造業を基幹産業としており、都市の魅力と田園風景が調和した田園都市が形成されています。



赤城山とゆったりと広がる田園

4. 古い歴史に育まれ、今に息づく伝統文化

本市の歴史は古く、旧石器時代以降の多くの遺跡が発見されています。縄文時代には大規模な定住的集落が営まれ、古墳時代には数多くの古墳とともに優れた埴輪や土器類が生産されました。

平安時代末期には勇猛な武蔵武士として知られる児玉党を輩出し、戦国時代の初期には雉岡城が築城されるとともに五十子陣が設営され、歴史の大きな舞台となりました。その後、本庄城が築城され、中山道が整備されると今日のまちなみの基礎が形作られました。

本市は、これらの歴史に育まれた多くの伝統芸能や祭りがあり、他地域との交流によって花開いた文化の影響で、数多くの文化財に恵まれています。また、盲目の国学者塙保己一が生まれた国指定史跡の旧宅や競進社模範蚕室、旧本庄警察署、旧本庄商業銀行煉瓦倉庫など、歴史的な景観資源が数多く見られます。



塙保己一旧宅



本庄まつり



こだま夏まつり

第3節 社会的状況と土地利用及び都市基盤整備の状況

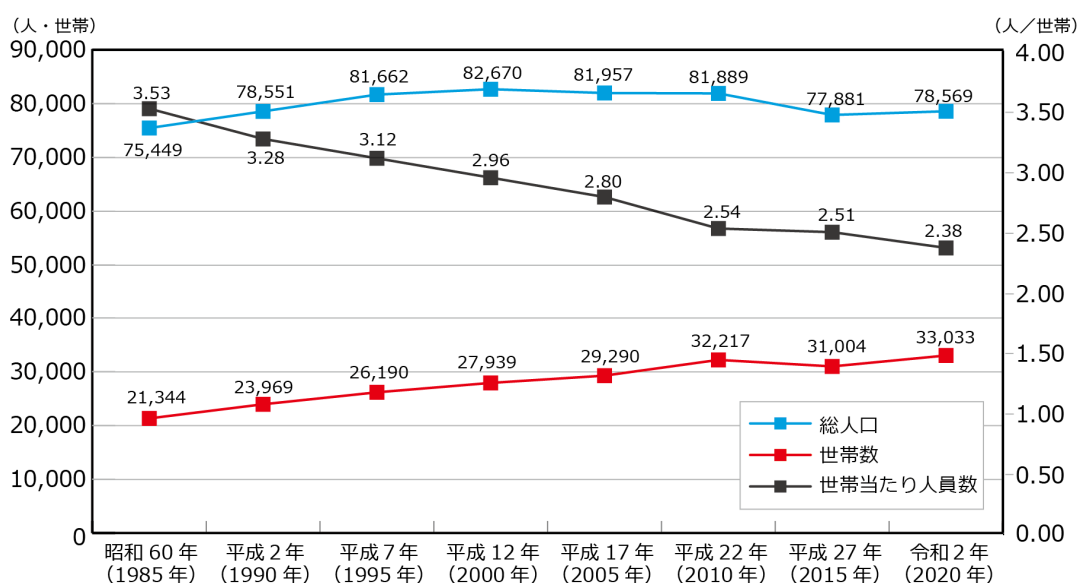
1. 社会的状況

(1) 人口・世帯

本市の総人口は、平成12年（2000年）をピークに、それ以降は減少していましたが、令和2年（2020年）には再び増加しています。地域別に見ると、ほとんどの地域で年々減少していますが、早稲田の杜、児玉町児玉南では増加しています。

世帯数は増加傾向にあります。世帯当たり人員数は平成12年（2000年）以降3人を下回っています。

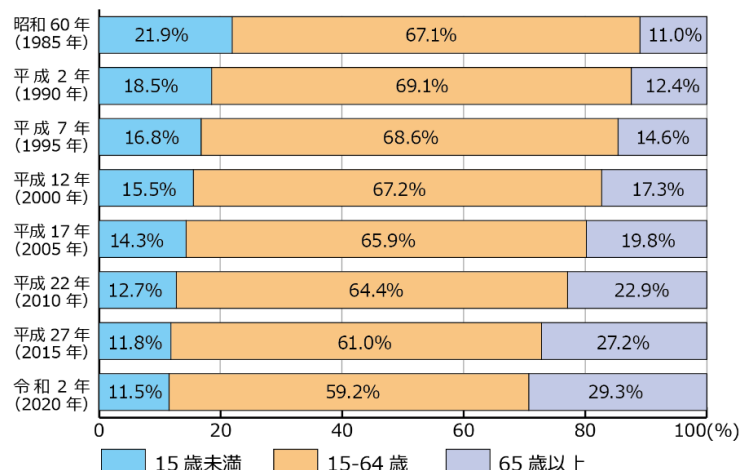
■人口・世帯数の推移



出典：総務庁統計局・総務省統計局「昭和60年～令和2年国勢調査」

年齢3区分別人口の構成は、年少人口（15歳未満）の割合が昭和60年（1985年）から令和2年（2020年）まででマイナス約10ポイントと大きく減少しています。一方、老年人口（65歳以上）の増加傾向は著しく、昭和60年（1985年）から令和2年（2020年）までで約18ポイント増加しています。

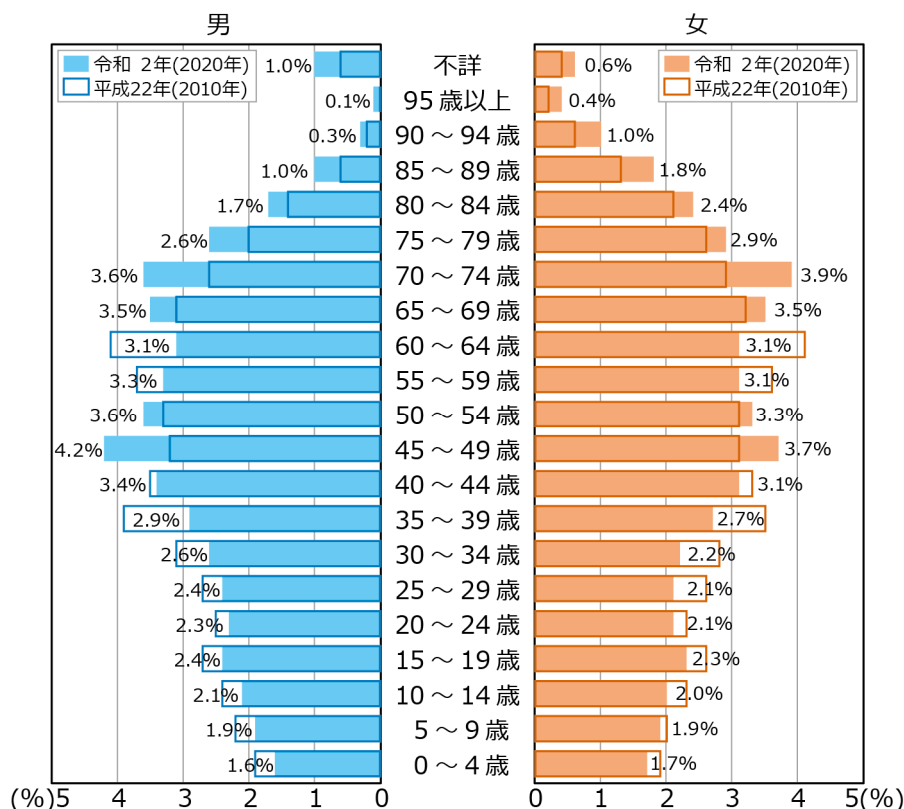
■年齢3区分別人口割合の推移（年齢不詳除く）



出典：総務庁統計局・総務省統計局「昭和60年～令和2年国勢調査」

5歳階級別の人口比率を見ると、令和2年（2020年）は、45歳から49歳までが最も多く、この年齢層の親世代である70歳から74歳までが次いで多くなっています。また、45歳未満は全ての階級において減少しています。

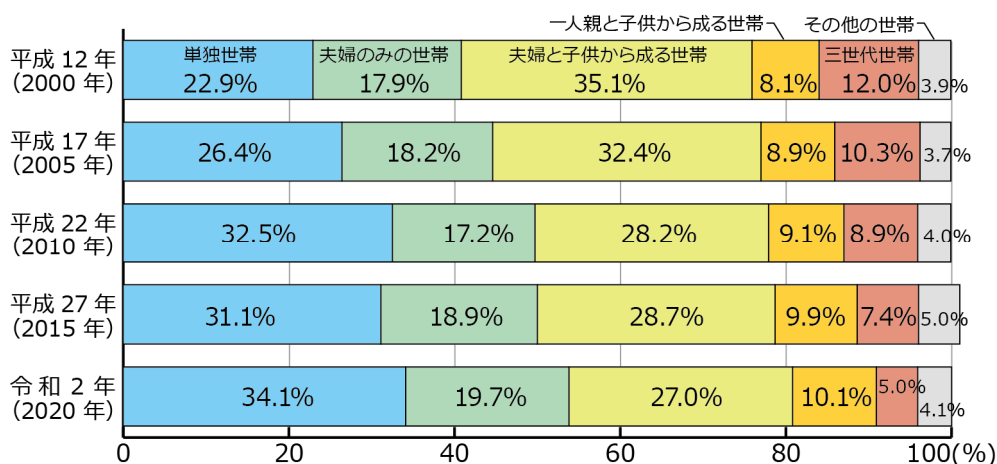
■ 5歳階級別人口比率



出典：総務省統計局「平成22年～令和2年国勢調査」

世帯構造別の世帯数の構成割合の推移を見ると、単独世帯と夫婦のみの世帯が増加し、三世帯世帯が減少しています。

■ 世帯構造別の世帯数の構成割合の推移



出典：総務省統計局「平成12年～令和2年国勢調査」

(2) 通勤・通学状況

通勤・通学による15歳以上人口の流出入の状況は、平成22年(2010年)には流出超過でしたが、令和2年(2020年)で1,107人の流入超過、昼夜間人口比率1.01となっています。これは、流出の減少と群馬県からの流入が増加しているためです。

本市に常住する就業・通学者のうち市内で従業・通学する人は約53%で、約28%が本市を除く埼玉県内、約12%が群馬県で従業・通学しています。流出先としては深谷市が最も多く、県外では、伊勢崎市や高崎市が多くを占めています。

また、本市で従業・通学する者のうち約49%が市外から来ています。流入元としては、深谷市と上里町がともに約9%を占め、県外では伊勢崎市が多くなっています。

■通勤・通学流動の推移

[昼夜間人口比率]

	平成22年 (2010年)	令和2年 (2020年)
夜間人口(行政人口)	81,889	78,569
昼間人口	80,983	79,676
通勤・通学流入	19,511	19,786
通勤・通学流出	20,417	18,679
流出入差分	▲906	1,107
昼夜間人口比率	0.99	1.01

※国勢調査より加工

[流出先別人口]

	平成22年 (2010年)		令和2年 (2020年)	
	人	構成比	人	構成比
本庄市に常住する就業・通学者	43,045	100.0%	39,698	100.0%
市内で従業・通学	22,628	52.6%	21,019	52.9%
他区市町村で従業・通学	20,417	47.4%	18,679	47.1%
埼玉県	12,870	29.9%	11,278	28.4%
さいたま市	826	1.9%	517	1.3%
熊谷市	1,633	3.8%	1,208	3.0%
深谷市	3,343	7.8%	2,662	6.7%
美里町	1,380	3.2%	1,386	3.5%
神川町	1,263	2.9%	912	2.3%
上里町	2,486	5.8%	2,466	6.2%
寄居町	510	1.2%	517	1.3%
その他の市町村	1,429	3.3%	1,610	4.1%
他県	7,547	17.5%	7,401	18.6%
群馬県	4,457	10.4%	4,750	12.0%
前橋市	480	1.1%	448	1.1%
高崎市	1,077	2.5%	1,016	2.6%
伊勢崎市	1,450	3.4%	1,626	4.1%
藤岡市	585	1.4%	676	1.7%
東京都	1,514	3.5%	1,061	2.7%
その他の都道府県	1,576	3.7%	1,590	4.0%

[流入元別人口]

	平成22年 (2010年)		令和2年 (2020年)	
	人	構成比	人	構成比
本庄市内の従業・通学者	42,139	100.0%	40,805	100.0%
市内に常住	22,628	53.7%	21,019	51.5%
他区市町村に常住	19,511	46.3%	19,786	48.5%
埼玉県	14,799	35.1%	14,159	34.7%
さいたま市	298	0.7%	280	0.7%
熊谷市	1,636	3.9%	1,496	3.7%
深谷市	3,364	8.0%	3,563	8.7%
美里町	1,256	3.0%	1,163	2.9%
神川町	1,520	3.6%	1,305	3.2%
上里町	3,640	8.6%	3,534	8.7%
寄居町	714	1.7%	608	1.5%
その他の市町村	2,371	5.6%	2,210	5.4%
他県	4,712	11.2%	6,804	16.7%
群馬県	4,129	9.8%	4,901	12.0%
前橋市	281	0.7%	409	1.0%
高崎市	899	2.1%	1,028	2.5%
伊勢崎市	1,215	2.9%	1,624	4.0%
藤岡市	1,017	2.4%	999	2.4%
東京都	324	0.8%	347	0.9%
その他の都道府県	259	0.6%	1,556	3.8%

出典：総務省統計局「平成22年、令和2年国勢調査」

※不詳は含まない

(3) 産業

① 農業

本市の農業は、野菜と鶏を中心に営まれています。野菜では、「レタス」「たまねぎ」の作付け面積が県内第1位、「はくさい」「キャベツ」「ブロッコリー」「きゅうり」が第2位、「ながいもなど」「ねぎ」「なす」「トマト」が第3位となっています（2020年農林業センサス販売目的の野菜類の作物別作付経営体数と作付面積）。また、鶏は、県内シェア約41%の産出額となっています。

農家数は、平成12年（2000年）から平成27年（2015年）までで約35%減少しています。これは兼業農家が大幅に減少したことによるものです。なお、専業農家は、ほぼ横ばいとなっています。

経営耕地面積は、畑を中心に、同様の15年間で約28%減少しています。

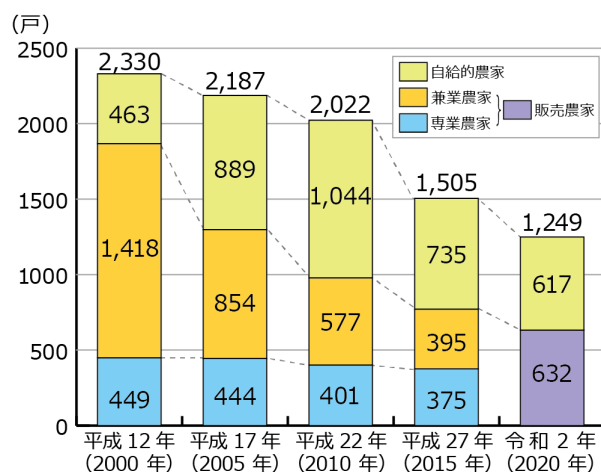
■品目別の農業産出額〔令和元年（2019年）〕

	本庄市			埼玉県	
	金額(千万円)	構成比	県内シェア	金額(億円)	構成比
農業産出額	1,083	100.0%	6.5%	1,678	100.0%
耕種	625	57.7%	4.4%	1,428	85.1%
米	57	5.3%	1.6%	354	21.1%
麦類	10	0.9%	7.7%	13	0.8%
雑穀	0	0.0%	0.0%	1	0.1%
豆類	0	0.0%	0.0%	2	0.1%
いも類	1	0.1%	0.4%	23	1.4%
野菜	547	50.5%	6.9%	796	47.4%
果実	2	0.2%	0.4%	55	3.3%
花き	X	-	-	152	9.1%
工芸農作物	0	0.0%	0.0%	18	1.1%
その他農作物	X	-	-	16	1.0%
畜産	458	42.3%	18.4%	249	14.8%
肉用牛	20	1.8%	5.6%	36	2.1%
乳用牛	92	8.5%	13.1%	70	4.2%
豚	15	1.4%	2.7%	56	3.3%
鶏	330	30.5%	41.3%	80	4.8%
その他畜産物	1	0.1%	1.7%	6	0.4%
加工農産品	0	0.0%	0.0%	1	0.1%

出典：農林水産省大臣官房統計部「令和元年市町村別農業産出額（推計）」
「令和元年農業産出額及び生産農業所得（都道府県別）」

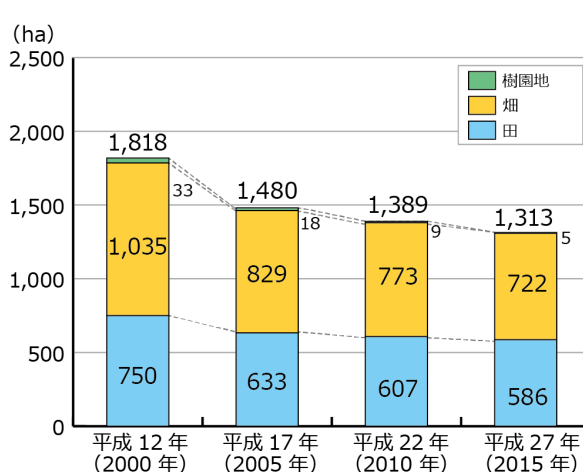
※X：秘密保護上、数字が秘匿されているもの

■種類別農家数の推移



出典：農林水産省大臣官房統計部「平成12年～令和2年農林業センサス」

■経営耕地面積の推移



出典：農林水産省大臣官房統計部「平成12年～平成27年農林業センサス」

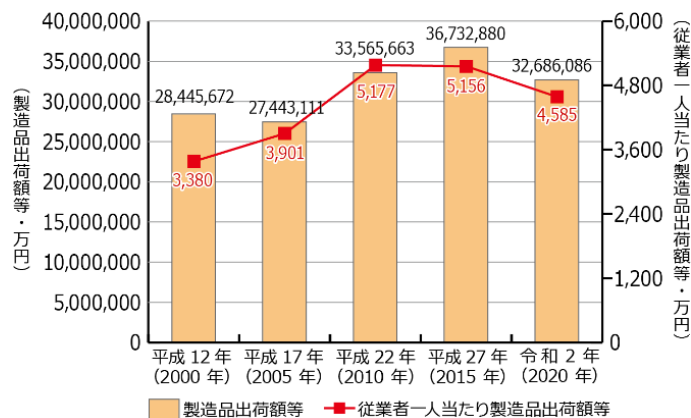
② 工業

本市における製造業の事業所数及び従業者数は、平成12年（2000年）に比べ減少していますが、製造品出荷額等は増加しており、従業者1人当たりの製造品出荷額等は、県平均の1.3倍となっています。

なお、産業中分類別では輸送用機械器具、食料品、印刷・同関連業の製造が中心となっています。

■事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移

	年次	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	従業者一人当たり 製造品出荷額等 (万円)
本庄市	平成12年（2000年）	242	8,417	28,445,672	3,380
	平成17年（2005年）	190	7,034	27,443,111	3,901
	平成22年（2010年）	161	6,483	33,565,663	5,177
	平成27年（2015年）	161	7,124	36,732,880	5,156
	令和2年（2020年）	138	7,129	32,686,086	4,585
埼玉県	令和2年（2020年）	10,490	389,487	1,375,816,500	3,532



出典：経済産業省大臣官房調査統計グループ
「平成12年～令和2年工業統計調査」

■産業中分類別の事業所数・従業者数・製造品出荷額等（本庄市）

	平成22年(2010年)				令和2年(2020年)			
	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 金額(万円)	構成比	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 金額(万円)	構成比
製造業計	161	6,483	33,565,663	100.0%	138	7,129	32,686,086	100.0%
食料品	20	1,016	3,121,956	9.3%	17	1,434	5,084,632	15.6%
飲料・たばこ・飼料	2	10	X	X	1	5	X	X
繊維工業	9	207	2,615,675	7.8%	5	106	92,850	0.3%
木材・木製品（家具を除く）	2	92	X	X	4	134	862,371	2.6%
家具・装備品	3	35	32,219	0.1%	2	28	X	X
パルプ・紙・紙加工品	5	226	903,574	2.7%	4	231	1,110,028	3.4%
印刷・同関連業	10	410	3,235,156	9.6%	9	359	3,412,373	10.4%
化学工業	9	247	1,553,635	4.6%	8	609	2,509,696	7.7%
石油製品・石炭製品	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
プラスチック製品	13	382	1,253,055	3.7%	12	479	1,211,084	3.7%
ゴム製品	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
なめし革・同製品・毛皮	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
窯業・土石製品	4	73	181,059	0.5%	7	127	491,276	1.5%
鉄鋼業	2	27	X	X	0	0	0	0.0%
非鉄金属	4	168	856,670	2.6%	5	219	1,635,997	5.0%
金属製品	24	793	2,101,145	6.3%	21	1,033	2,896,303	8.9%
汎用機械器具	4	158	213,963	0.6%	2	85	X	X
生産用機械器具	9	141	469,266	1.4%	8	178	344,052	1.1%
業務用機械器具	2	35	X	X	3	41	114,954	0.4%
電子部品・デバイス・電子回路	5	267	372,533	1.1%	6	291	175,321	0.5%
電気機械器具	8	152	97,648	0.3%	5	104	227,177	0.7%
情報通信機械器具	4	722	3,654,372	10.9%	2	581	X	X
輸送用機械器具	18	1,177	11,976,224	35.7%	13	1,054	6,810,096	20.8%
その他	4	145	142,856	0.4%	4	31	36,998	0.1%

出典：経済産業省大臣官房調査統計グループ「平成22年、令和2年工業統計調査」
※X：秘密保護上、数字が秘匿されているもの

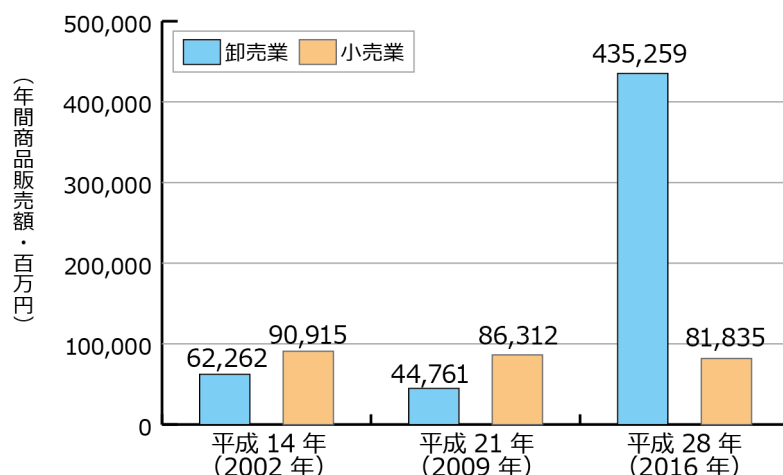
③ 商業

本市における商業の商店数、従業員数は減少していますが、年間商品販売額は大きく増加しています。特に卸売業は、本庄早稲田駅周辺に大手企業が立地したことにより、平成14年（2002年）から平成28年（2016年）までの14年間で約7倍になっています。

なお、小売業の年間販売額は減少していますが、人口1人当たりの小売販売額で見ると、県平均の1.1倍となっていることから、購買者が他市町から流入していると考えられます。

■商店数・従業員数・年間商品販売額の推移

		商店数			従業員数			年間商品販売額（百万円）		
		総数	卸売業	小売業	総数	卸売業	小売業	総数	卸売業	小売業
本庄市	平成14年（2002年）	1,186	203	983	7,077	1,523	5,554	153,177	62,262	90,915
	平成21年（2009年）	985	140	785	6,244	1,026	5,218	131,073	44,761	86,312
	平成28年（2016年）	685	123	562	6,067	1,717	4,350	517,094	435,259	81,835
埼玉県	平成28年（2016年）	45,545	10,649	34,896	434,021	104,840	329,181	16,909,010	10,037,397	6,871,613



出典：経済産業省大臣官房調査統計グループ「平成14年、平成21年商業統計調査」、総務省統計局「平成28年経済センサス・活動調査」

■小売販売額の水準〔平成28年（2016年）〕

	小売業 年間販売額 （百万円）	人 口 （人）	人口一人当 り販売額 （万円/人）	県平均に対す る水準
熊谷市	220,301	200,700	109.77	1.17
本庄市	81,835	78,993	103.60	1.10
深谷市	155,750	145,053	107.37	1.14
美里町	8,083	11,477	70.43	0.75
神川町	7,177	14,027	51.17	0.55
上里町	31,757	31,387	101.18	1.08
寄居町	24,157	34,855	69.31	0.74
埼玉県	6,871,613	7,323,413	93.83	1.00

※小売販売額（経済センサス活動調査）、平成28年住民基本台帳人口（1月1日現在）より作成

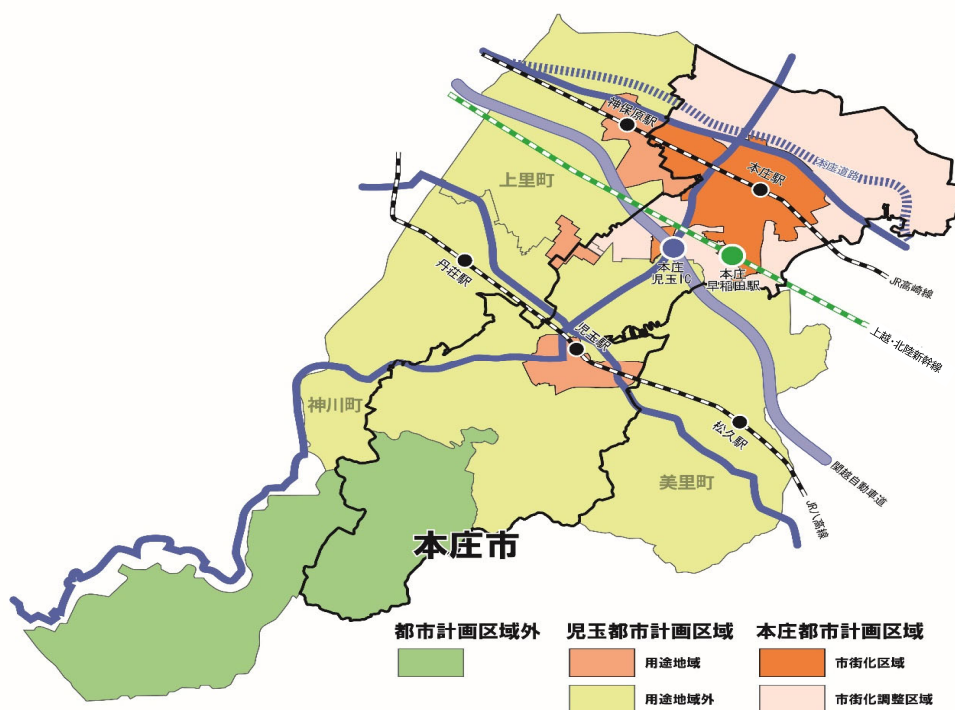
2. 土地利用及び都市基盤整備の状況

(1) 法規制の状況

旧本庄市の全域（本庄都市計画区域）及び旧児玉町の一部（児玉都市計画区域）、合計 7,378.0ha を都市計画区域に指定しています。なお、児玉都市計画区域は、美里町、神川町、上里町と一体で定めています。

また、本庄都市計画区域の約 32%、1,156.7ha に市街化区域を、児玉都市計画区域（旧児玉町分）の約 10%、358.6ha に用途地域を指定しています。

■児玉郡市地域の都市計画区域



(注) 児玉工業団地の区域には工業専用地域が指定されています。

	本庄市	美里町	神川町	上里町
本庄都市計画区域	市街化区域 市街化調整区域	—	—	—
児玉都市計画区域	用途地域 用途地域外	○ 用途地域外	○ 用途地域外	○ 用途地域 用途地域外
都市計画区域外	—	—	○	—

■都市計画区域・用途地域の指定状況（令和4年4月現在）

地域	面 積	
	(ha)	(%)
行政区域	8,969.0	100.0
本庄都市計画区域	3,672.0	40.9
市街化区域	1,156.7	31.5
市街化調整区域	2,515.3	68.5
児玉都市計画区域	3,706.0	41.3
用途地域	358.6	9.7
用途地域外	3,347.4	90.3
都市計画区域外	1,591.0	17.7

本庄都市計画用途地域

用途地域	面 積	
	(ha)	(%)
第一種低層住居専用地域	215.0	18.5
第二種低層住居専用地域	5.8	0.5
第一種中高層住居専用地域	50.5	4.3
第二種中高層住居専用地域	73.3	6.3
第一種住居地域	325.5	28.0
第二種住居地域	137.8	11.9
準住居地域	31.7	2.7
田園住居地域	0.0	0.0
近隣商業地域	41.1	3.5
商業地域	36.0	3.1
準工業地域	130.7	11.3
工業地域	41.0	3.5
工業専用地域	63.6	5.5
工業専用地域（市街化調整区域）	9.7	0.8
合計	1,161.7	100.0

児玉都市計画用途地域

用途地域	面 積	
	(ha)	(%)
第一種低層住居専用地域	27.2	7.6
第二種低層住居専用地域	0.0	0.0
第一種中高層住居専用地域	77.5	21.6
第二種中高層住居専用地域	0.0	0.0
第一種住居地域	101.9	28.4
第二種住居地域	0.0	0.0
準住居地域	0.0	0.0
田園住居地域	0.0	0.0
近隣商業地域	10.2	2.8
商業地域	7.1	2.0
準工業地域	100.1	27.9
工業地域	0.0	0.0
工業専用地域	34.6	9.6
合計	358.6	100.0

(2) 土地利用の状況

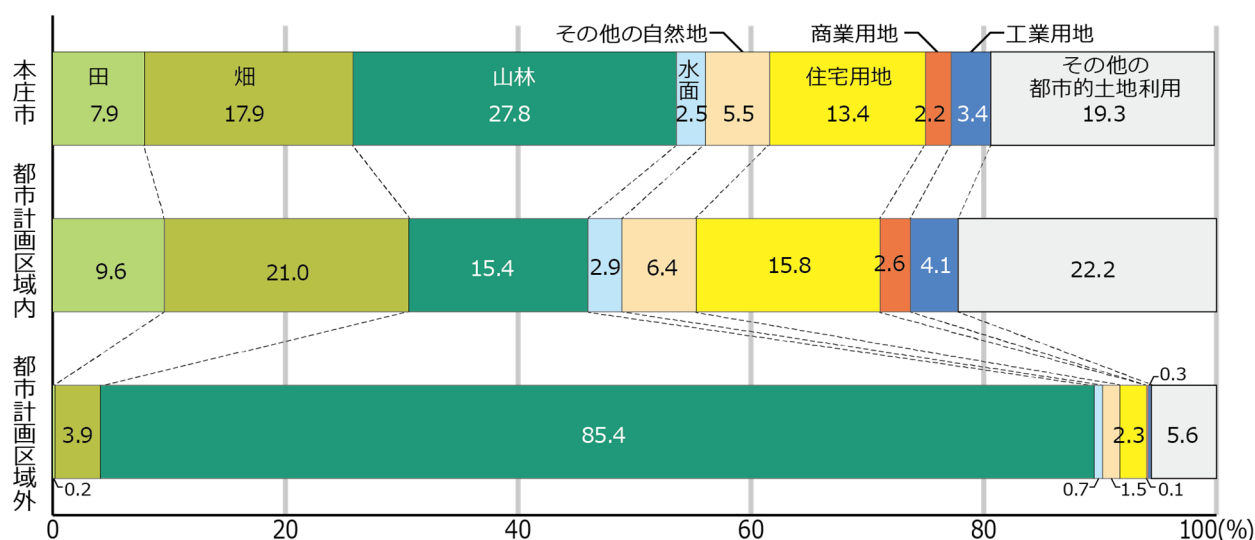
本市の土地利用の状況は、自然的土地利用が約 62%、都市的土地利用が約 38%を占めています。

面積の最も大きい土地利用は山林で約 28%、次いで農地が約 26%を占めています。都市的土地利用では住宅用地が約 13%、道路用地が約 8%を占め、商業用地は約 2%、工業用地は約 3%となっています。

都市計画区域内は、都市的土地利用の割合が約 45%と市全体に比べ約 6 ポイント高くなっています。また、都市計画区域外は、自然的土地利用の割合が約 92%と市全体に比べ約 30 ポイント高く、山林が多くを占めています。

■土地利用別の面積と構成比

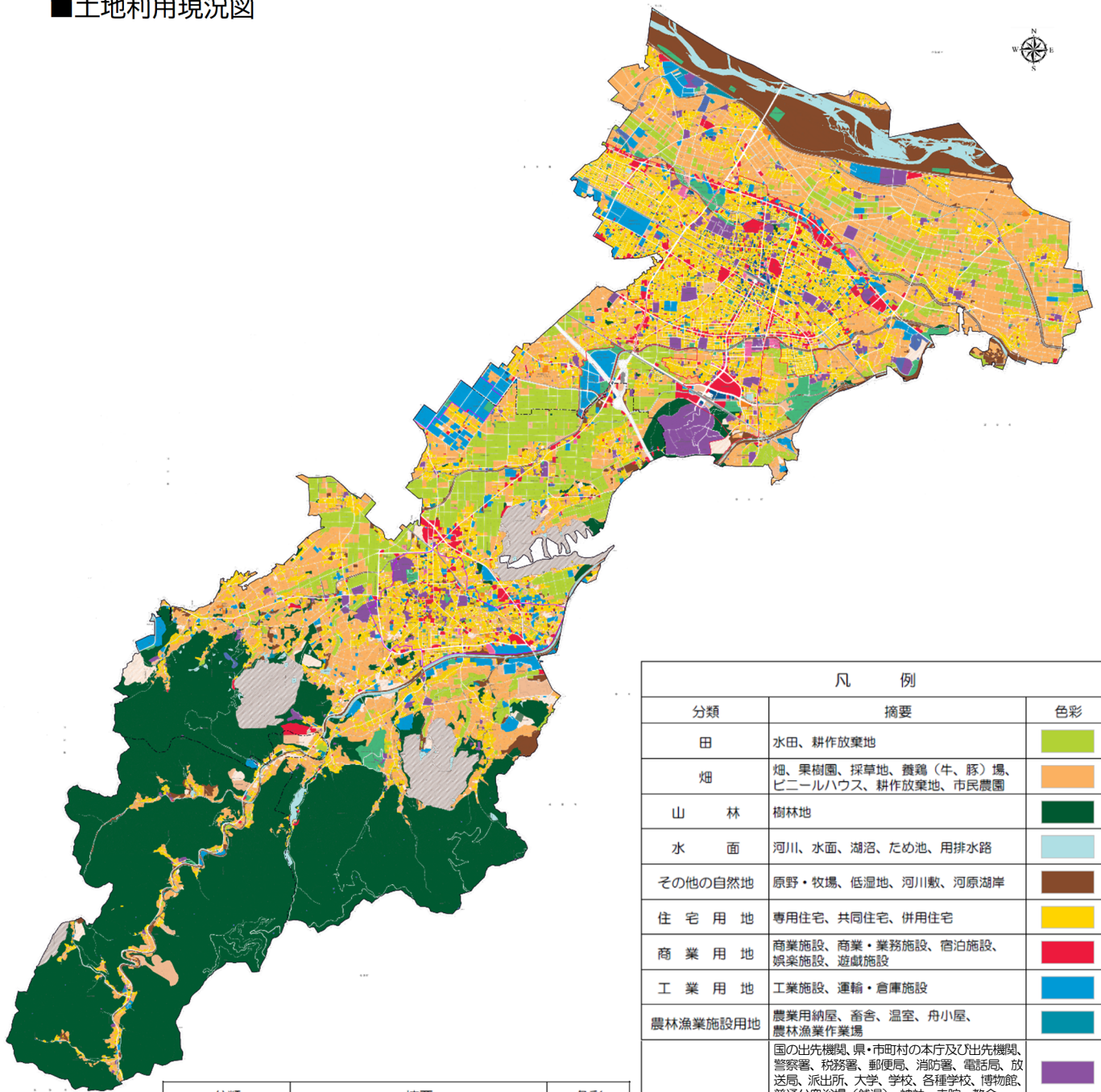
	本庄市					
			都市計画区域内		都市計画区域外	
	面積(ha)	構成比	面積(ha)	構成比	面積(ha)	構成比
自然的土地利用計	5,535.62	61.7%	4,076.41	55.3%	1,459.21	91.7%
農地	2,318.47	25.8%	2,253.49	30.5%	64.98	4.1%
田	709.36	7.9%	705.97	9.6%	3.39	0.2%
畑	1,609.11	17.9%	1,547.52	21.0%	61.59	3.9%
山林	2,496.67	27.8%	1,138.31	15.4%	1,358.36	85.4%
水面	223.75	2.5%	211.89	2.9%	11.86	0.7%
その他の自然地	496.73	5.5%	472.72	6.4%	24.01	1.5%
都市的土地利用計	3,433.38	38.3%	3,301.59	44.7%	131.79	8.3%
宅地	1,706.30	19.0%	1,663.14	22.5%	43.16	2.7%
住宅用地	1,205.85	13.4%	1,168.68	15.8%	37.17	2.3%
商業用地	194.64	2.2%	192.94	2.6%	1.70	0.1%
工業用地	305.81	3.4%	301.52	4.1%	4.29	0.3%
農林漁業施設用地	17.67	0.2%	16.80	0.2%	0.87	0.1%
公益施設用地	307.22	3.4%	303.39	4.1%	3.83	0.2%
公共空地	107.08	1.2%	106.15	1.4%	0.93	0.1%
道路用地	684.14	7.6%	653.92	8.9%	30.22	1.9%
交通施設用地	20.15	0.2%	20.15	0.3%	0.00	0.0%
その他の空地	590.82	6.6%	538.04	7.3%	52.78	3.3%
合 計	8,969.00	100.0%	7,378.00	100.0%	1,591.00	100.0%



※その他の都市的土地利用：農林漁業施設用地、公益施設用地、公共空地、道路用地、交通施設用地、その他の空地の合計

出典：本庄市「令和2年本庄市都市計画基礎調査」

■土地利用現況図



第2章

分類	摘要	色彩
その他公的施設用地	防衛施設用地	
その他の空地	ゴルフ場（民間も含む）	
	太陽光発電のシステムを直接整備している土地	
	駐車場	
	改変工事中の土地、更地、残土・資材置場	
行政界		
都市計画区域界		
市街化区域界		
用途地域界		

凡 例		
分類	摘要	色彩
田	水田、耕作放棄地	
畑	畑、果樹園、採草地、養鶏（牛、豚）場、ビニールハウス、耕作放棄地、市民農園	
山林	樹林地	
水面	河川、水面、湖沼、ため池、用排水路	
その他の自然地	原野・牧場、低湿地、河川敷、河原湖岸	
住宅用地	専用住宅、共同住宅、併用住宅	
商業用地	商業施設、商業・業務施設、宿泊施設、娯楽施設、遊戯施設	
工業用地	工業施設、運輸・倉庫施設	
農林漁業施設用地	農業用納屋、畜舎、温室、舟小屋、農林漁業作業場	
公益施設用地	国の出先機関、県・市町村の本庁及び出先機関、警察署、税務署、郵便局、消防署、電話局、放送局、派出所、大学、学校、各種学校、博物館、普通公衆浴場（銭湯）、神社、寺院、教会	
	幼稚園、保育所	
	病院、診療所	
	老人ホーム	
	処理場、浄水場、ポンプ場、発電所、変電所、ガス・熱供給施設、電波塔	
	火葬場	
	道路用地	
交通施設用地	鉄道用地（駅舎を含む）、空港	
公共空地	公園・緑地、広場、運動場	
	墓園	

出典：本庄市「令和2年本庄市都市計画基礎調査」

(3) 市街地整備の状況

本市の市街地整備の状況は、市街地開発事業の土地区画整理事業として7か所 336.3ha が実施されているほか、1か所 36.4ha で事業が計画されています。また、市街化区域及び非線引き用途地域 1,515.3ha のうち約 20% で大規模な整備が行われています。

市街地開発事業以外にも開発許可等による開発行為が実施されており、1ha 以上のものは市街化区域内において 20 か所 57.3ha、市街化調整区域内において 15 か所 102.0ha、非線引き用途地域内において 1 か所 2.2ha、非線引き用途地域外において 13 か所 48.7ha となっています。

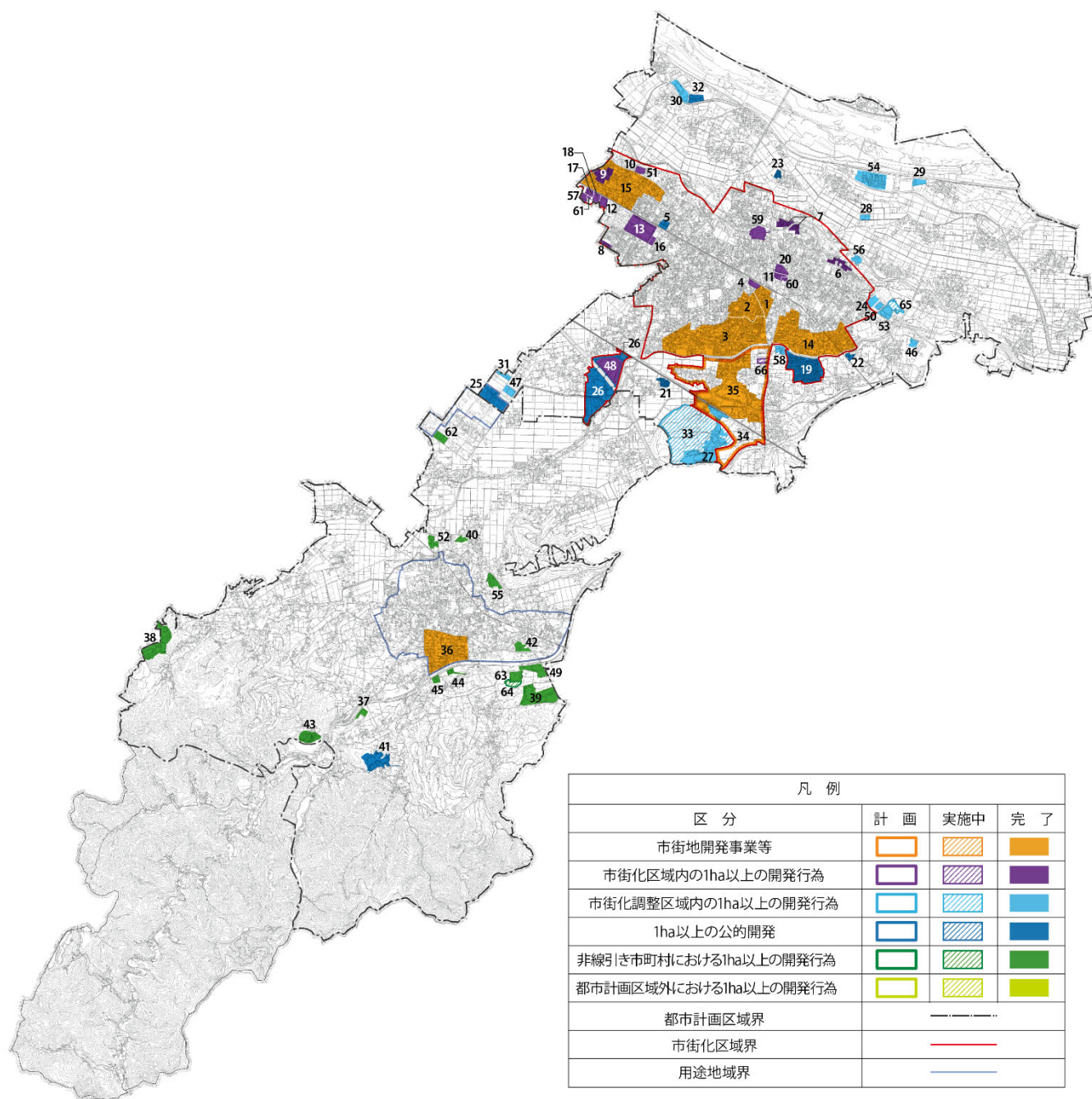
また、上記の他に公的开发として、公営住宅 5 か所、工業・産業団地 3 か所、総合運動公園 1 か所、合計 88.7ha を整備しています。

■市街地開発事業一覧

対照番号	事業名等	計画 決定 年度	施行年度		区域面積 (ha)				実施中 及び 完了 の別	計画 人口 (人)	現住 人口 (人)
			開始 年度	完了 年度	計	市街化区 域(又は用 途有)	市街化調 整区域(又 は用途無)	左記の内 後発事業 との重複			
合計					730.2	538.7	191.5	105.1			
市街地開発事業等					400.9	400.9	0.0	64.6		29,140	13,066
1	駅南土地区画整理事業	S34	S35	S40	7.9	7.9			完了	1,500	142
2	見福土地区画整理事業	S43	S43	S59	17.4	17.4			完了	1,500	1,004
3	女堀土地区画整理事業	S47	S51	S61	73.2	73.2			完了	5,850	3,643
14	朝日町土地区画整理事業	S62	S62	H24	52.0	52.0			完了	4,200	2,532
15	小島西土地区画整理事業	S63	S63	H26	47.9	47.9			完了	3,800	1,941
34	本庄新都心土地区画整理事業	H15	-	-	101.0	101.0		64.6		6,400	1,941
35	本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業	H15	H18	H25	64.6	64.6			完了	2,200	847
36	児玉南土地区画整理事業	S49	S50	H27	36.9	36.9			完了	3,690	1,010
市街化区域内の1ha以上の開発行為					62.9	62.8	0.1	5.5		1,819	1,138
4	商業施設	S46	S46	S42.62	1.5	1.5			完了	0	
6	住宅	S47	S47	S48	3.1	3.1			完了	469	288
7	住宅	S49	S49	S51	4.5	4.5			完了	650	333
8	学校	S50	S50	S51	1.1	1.1			完了	0	
9	住宅	S52	S52	S54	4.9	4.9			完了	700	517
10	商業施設	S54	S54	S54	1.2	1.2		0.9	完了	0	
11	商業施設	S54	S54	S55	1.3	1.3		1.2	完了	0	
12	工場	S59	S59	S59	2.1	2.1			完了	0	
13	工場	S36	S36	S36	12.7	12.7			完了	0	
16	遊戯施設	S60	S60	S60	1.0	1.0			完了	0	
17	工場	H2	H2	H4	1.6	1.6			完了	0	
18	工場	H2	H2	H4	1.3	1.3			完了	0	
20	商業施設	H10	H10	H11	2.5	2.5		2.2	完了	0	
48	工場	H19	H19	H19	10.2	10.2			完了		
51	商業施設	H21	H21	H21	1.3	1.3			完了		
57	工場	H26	H26	H27	1.3	1.2	0.1	1.2	完了		
59	商業施設	H28	H28	H29	4.7	4.7			完了		
60	商業施設	H30	H30	R1	4.1	4.1			完了		
61	工場	H30	H30	R1	1.4	1.4			完了		
66	商業施設	R2	R2	R3	1.1	1.1			実施中		
市街化調整区域内の1ha以上の開発行為					126.8	0.0	126.8	24.8		0	0
24	学校	S50	S50	S51	1.5	1.5		1.5	完了	0	
27	学校	S60	S60	S63	24.8		24.8	24.8	完了	0	
28	倉庫	H02	H2	H3	1.4		1.4		完了	0	
29	商業施設	H04	H4	H4	2.0		2.0		完了	0	
30	工場	H04	H4	H5	5.4		5.4		完了	0	
31	工場	H07	H7	H8	2.4		2.4		完了	0	
33	学校	H14	H14	H39	65.3		65.3		実施中	0	
46	工場	H18	H19	H19	1.4		1.4		完了		
47	工場	H19	H19	H20	2.0		2.0		完了		
50	商業施設	H21	H21	H21	1.2		1.2		完了		
53	商業施設	H23	H23	H24	3.1		3.1		完了		
54	工場	H24	H24	H25	10.2		10.2		完了		
56	病院	H25	H25	H26	1.8		1.8		完了		
58	病院	H27	H27	H28	2.0		2.0		完了		
65	商業施設	R2	R2	R3	2.3		2.3		実施中		
1ha以上の公的開発					88.7	72.8	15.9	10.2		4,285	2,053
5	県営小島団地	S47	S47	S48	1.9	1.9			完了	850	317
19	本庄住宅団地	S58	S58	S61	21.4	21.4			完了	2,500	1,431
21	四方田市営住宅	S47	S47	S47	2.7		2.7		完了	465	171
22	西五十子市営住宅	S40	S40	S43	1.1		1.1		完了	210	19
23	田中市営住宅	S40	S40	S43	1.0		1.0		完了	260	115
25	児玉工業団地	S47	S47	S59	9.5	9.5			完了	0	
26	本庄いまい台産業団地	H2	H2	H9	40.0	40.0		10.2	完了	0	
32	本庄利根工業団地	H5	H5	H6	2.9		2.9		完了	0	
41	総合運動公園	H14	H14	H16	8.2		8.2		完了		
非線引き区域における1ha以上の開発行為					50.9	2.2	48.7			0	0
37	工場	H8	H8	H9	1.7		1.7		完了		
38	工場	H8	H8	H11	1.4		1.4		完了		
39	工場	H11	H11	H14	13.9		13.9		完了		
40	遊戯施設	H13	H13	H14	2.3		2.3		完了		
42	遊戯施設	H16	H16	H17	2.2	2.2			完了		
43	遊戯施設	H16	H16	H17	8.2		8.2		完了		
44	工場	H17	H17	H18	1.4		1.4		完了		
45	工場	H17	H17	H18	1.5		1.5		完了		
49	工場	H20	H20	H21	5.4		5.4		完了		
52	商業施設	H22	H22	H22	2.4		2.4		完了		
55	遊戯施設	H25	H25	H26	3.0		3.0		完了		
62	工場	H30	H30	R1	2.6		2.6		完了		
63	工場	H30	R1	R1	3.2		3.2		完了		
64	工場	R2	R2	R4	1.7		1.7		実施中		

出典：本庄市「令和2年本庄市都市計画基礎調査」

市街地開発事業等図



出典：本庄市「令和2年本庄市都市計画基礎調査」

(4) 都市基盤施設

① 都市計画道路

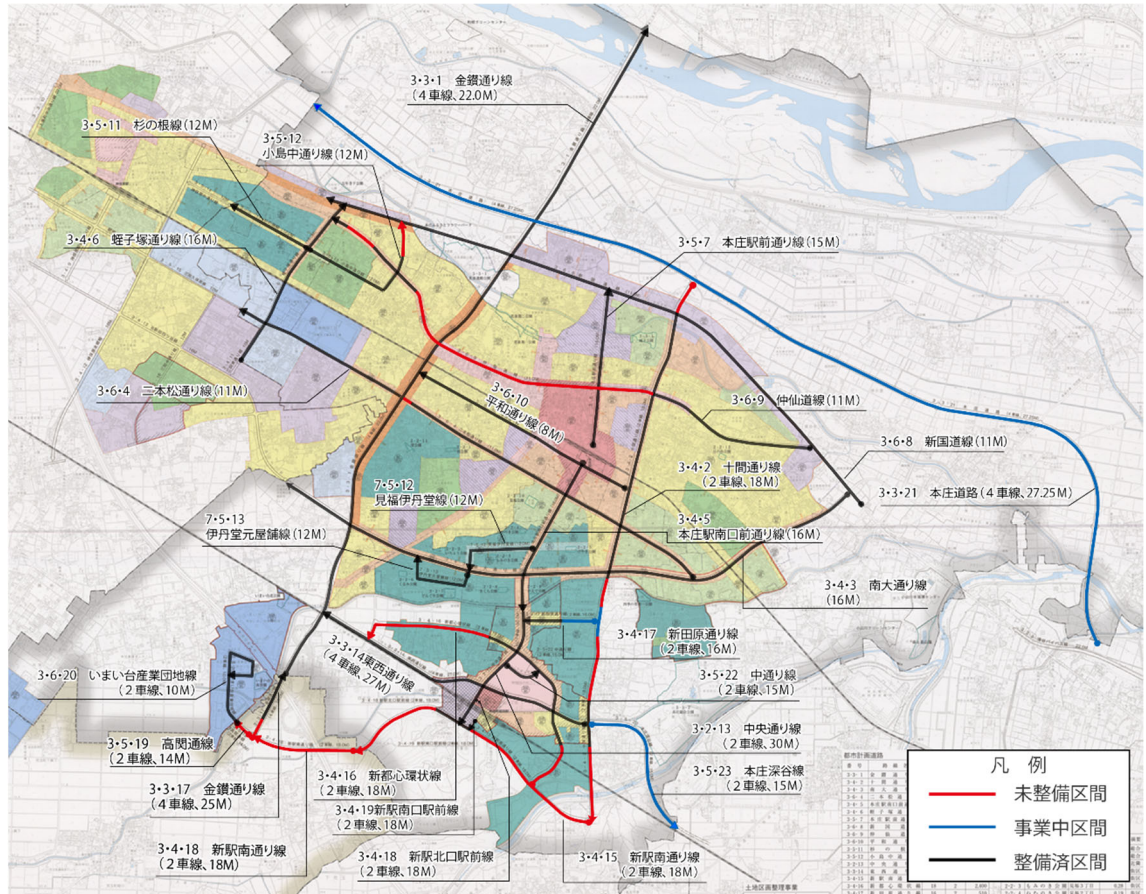
本市の都市計画道路は、36 路線、総延長 67,800m を都市計画決定しており、整備済延長 44,069m、整備率 65.0% となっています。

■都市計画道路の整備状況（令和4年4月現在）

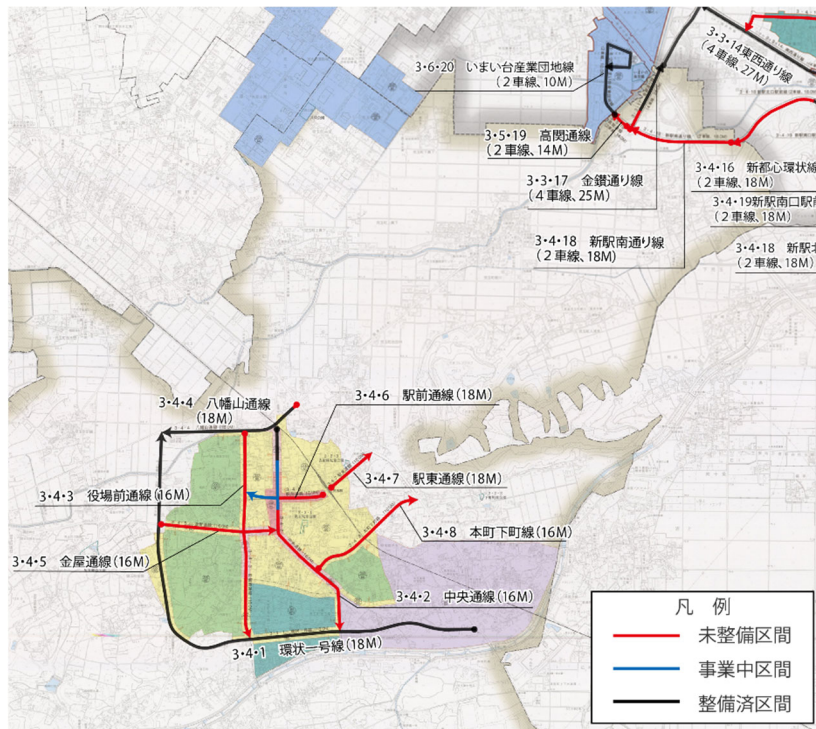
番 号	名 称	計画幅員 (m)	延長 (m)			整備率 (%)
			計画	整備済	未整備	
3・3・1	金鑽通り線	22	5,920	5,920	0	100.0
3・4・2	十間通り線	18	4,190	2,463	1,727	58.8
3・4・3	南大通り線	16	4,550	4,550	0	100.0
3・6・4	二本松通り線	11	3,880	3,819	61	98.4
3・4・5	本庄駅南口前通り線	16	1,190	1,190	0	100.0
3・4・6	蛭子塚通り線	16	1,410	1,410	0	100.0
3・5・7	本庄駅前通り線	15	1,150	1,150	0	100.0
3・6・8	新国道線	11	4,940	4,940	0	100.0
3・6・9	仲仙道線	11	4,230	1,790	2,440	42.3
3・6・10	平和通り線	8	1,770	1,770	0	100.0
3・5・11	杉の根線	12	650	650	0	100.0
7・5・12	見福伊丹堂線	12	620	620	0	100.0
7・5・13	伊丹堂元屋舗線	12	620	620	0	100.0
3・5・12	小島中通り線	12	1,180	930	250	78.8
3・3・14	東西通り線	27	2,150	2,150	0	100.0
3・2・13	中央通り線	30	980	980	0	100.0
3・4・15	新駅南通り線	18	2,140	295	1,845	13.8
3・4・16	新都心環状線	18	2,400	1,001	1,399	41.7
3・4・17	新田原通り線	16	510	271	239	53.1
3・4・18	新駅北口駅前線	18	30	30	0	100.0
3・4・19	新駅南口駅前線	18	80	80	0	100.0
3・6・20	いまい台産業団地線	10	1,400	1,400	0	100.0
3・5・22	中通り線	15	280	280	0	100.0
3・3・21	本庄道路	27.25	7,830	0	7,830	0.0
3・5・23	本庄深谷線	15	1,200	243	957	20.3
本庄都市計画区域合計			55,300	38,552	16,748	69.7
3・4・1	環状一号線	18	3,800	3,800	0	100.0
3・4・2	中央通線	16	1,750	247	1,503	14.1
3・4・3	役場前通線	16	1,550	0	1,550	0.0
3・4・4	八幡山通線	18	1,130	1,100	30	97.3
3・4・5	金屋通線	16	900	0	900	0.0
3・4・6	駅前通線	18.14	610	0	610	0.0
3・4・7	駅東通線	18	400	0	400	0.0
3・4・8	本町下町線	16	950	0	950	0.0
3・3・17	金鑽通り線	25	520	370	150	71.2
3・4・18	新駅南通り線	18	770	0	770	0.0
3・5・19	高関通線	14	120	0	120	0.0
児玉都市計画区域合計			12,500	5,517	6,983	44.1
本庄市合計			67,800	44,069	23,731	65.0

■都市計画道路の位置と整備状況（令和4年4月現在）

本庄都市計画



児玉都市計画



② 公園・緑地-----

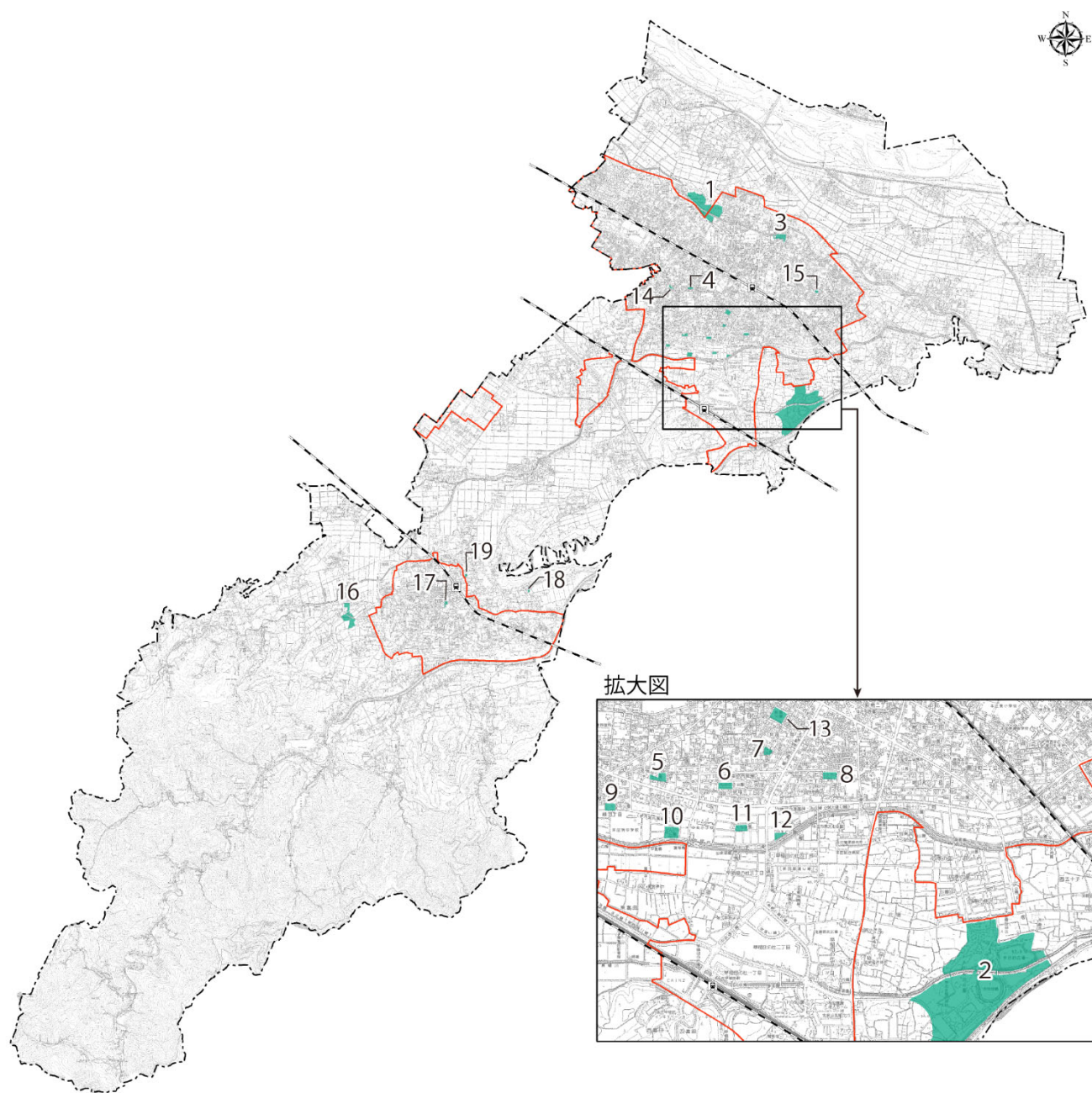
本市の都市公園・緑地は、77.0ha を計画し、そのうち 19 か所約 45.6ha を都市計画決定しています。供用済面積は約 34.5ha であり、整備率は約 75.7% となっています。

また、人口 1 人当たりの都市公園面積は 9.96 m² となっています。

■都市計画公園の整備状況（令和 4 年 4 月現在）

対照 番号	番号	名称	種別	計画面積 (ha)	供用面積 (ha)
1	5・5・1	若泉運動公園	総合	10.00	8.49
2	5・5・2	本庄総合公園	総合	27.10	18.89
3	3・3・1	城下公園	近隣	1.20	1.31
4	2・2・1	柏公園	街区	0.21	0.21
5	2・2・2	いちょう公園	街区	0.31	0.31
6	2・2・3	もみのき公園	街区	0.28	0.28
7	2・2・4	ねむのき公園	街区	0.19	0.19
8	2・2・5	けやき公園	街区	0.31	0.31
9	2・2・6	くるみ公園	街区	0.22	0.22
10	2・2・7	どんぐり公園	街区	0.51	0.51
11	2・2・8	さくら公園	街区	0.23	0.23
12	2・2・9	かえで公園	街区	0.15	0.15
13	2・2・10	見福公園	街区	0.52	0.52
14	2・2・11	栄公園	街区	0.17	0.17
15	2・2・12	日の出公園	街区	0.19	0.19
本庄都市計画区域				41.59	31.98
16	4・3・1	児玉総合公園	地区	3.50	2.03
17	2・2・1	児玉児童公園	街区	0.27	0.27
18	2・2・2	下町児童公園	街区	0.11	0.11
19	2・2・3	吉田林児童公園	街区	0.15	0.15
児玉都市計画区域				4.03	2.56
本庄市合計				45.62	34.54

■都市計画公園位置図（令和4年4月現在）



③ 下水道-----

旧本庄市における本庄市公共下水道事業は、昭和 50 年度（1975 年度）に単独公共下水道事業として事業着手後、市中心部の整備を核とし、整備区域を順次拡大しながら整備を進めてきました。その後、平成 16 年度（2004 年度）の利根川右岸流域下水道事業（本庄市、児玉町、美里町、神川町、上里町）の創設に伴い、本庄公共下水道事業における終末処理場及び既設幹線の一部を流域下水道施設に移管し、「利根川右岸流域関連本庄公共下水道事業」として事業を実施してきました。

旧児玉町は、平成 15 年度（2003 年度）に「利根川右岸流域関連児玉公共下水道全体計画」を策定し、全体計画区域を 620ha と定め、このうち用途地域を中心とした 109ha の区域について平成 16 年度（2004 年度）に「利根川右岸流域関連児玉公共下水道事業」として事業認可を取得しました。

令和 4 年 4 月現在、既事業計画区域 1,266ha(汚水)に対して 1,157.1ha(91.4%)の整備が完了し、普及率は 60.5%となっています。また、水洗化人口は、42,006 人となっています。

■本庄市公共下水道整備状況（令和 4 年 4 月現在）

行政人口（A）	77,552 人
世帯数	35,477 世帯
整備人口（B）	46,939 人
整備戸数	21,856 戸
整備面積	1,157.1 ha
普及率（B/A）	60.5%
水洗化人口（C）	42,006 人
水洗化戸数	19,458 戸
水洗化率（C/B）	89.5%

■本庄市公共下水道整備済区域図

